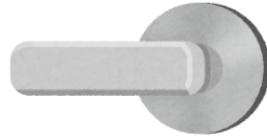




じ あ え ん そ さ ん す い
「次亜塩素酸水」のつかい方



次亜塩素酸水は、水に食塩を溶解し、電気分解によって生成される酸性の水溶液で、食品や調理器具の洗浄、除菌等に使われています。

インフルエンザウイルス、ノロウイルスなどの除菌に効果が確認されており、新型コロナウイルスについては、現在、国において有効性の評価を行っています。

注 意 事 項

- 容器には「次亜塩素酸水」と必ず明記して、日付を記入してください。
また、金属製の容器には入れないでください。（添付のシールを活用ください）
- 水で薄めず、そのままご使用ください。除菌方法は、裏面をご参照ください。
- 配布している次亜塩素酸水の有効塩素濃度は、20～60ppmです。
- 塩素系の洗剤など、他の液体とは絶対に混ぜないでください。**
- 次亜塩素酸水は飲料用ではありません。**お子様の手の届かないところで保管してください。
- 次亜塩素酸水は**日光に当たると除菌効果が低下する**ため、ボトルカバーやアルミホイル等で**遮光して冷暗所で保管し、1週間以内にご使用ください。**
- 次亜塩素酸水は、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）とは別のもので、手指に付着しても皮膚への影響はありませんが、**体質に合わない場合は、使用をお控えください。**
- 吹き付けたままにすると、家具の色落ちや金属部分がさびやすくなります。
必ずふき取りをしてください。
- 空間噴霧は、控えてください。

次亜塩素酸水を使用した除菌方法（人が触れるところ）

ドアノブ・手すり等の清掃



タオルやペーパータオルなどに次亜塩素酸水を十分含ませ、一定方向に移動して拭く。
※金属部分は、さびる可能性があるため直接散布しない。

机の清掃



- ① 汚れがあると除菌効果が低下するので、十分に取り除いた後、次亜塩素酸水を散布する。
- ② タオルやペーパータオルなどで一定方向に移動して拭く。

次亜塩素酸水を使用した除菌方法（手指）



- ① 手の汚れや油分を除去してから、手のひら、手の甲に次亜塩素酸水が流れ落ちるくらい十分な量を散布する。
- ② 清潔なハンカチやペーパータオルなどでしっかり拭きとる。
※感染症の予防対策としては、石けんを使ったこまめな手洗いが最も有効的な方法です。

- 次亜塩素酸水の新型コロナウイルスへの有効性は、経済産業省で評価中ですので、現段階では実証されていないことを理解のうえ、使用ください。（インフルエンザウイルスやノロウイルスなど病原菌に対しては実証されております）
- 使用に伴う皮膚等への影響や、使用した物が腐食、破損、変色等を起こした場合、一切責任を負いかねますので、あらかじめ理解と了承のうえ、使用ください。